

留学先大学： Université Paris Ouest Nanterre La Défense（パリ第10大学）留学先での所属学部・研究科： 文学部留学先での在籍身分： 交換留学生留学期間： 2014年 9月～ 2015年 6月神戸大学での所属学部・研究科： 文学部人文学科フランス文学専修学年（出発時）： 4年生本報告書記入日： 2014年 11月 25日**出発前**

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

フランス大使館ホームページ
留学先大学のホームページ

住居について

- ・住居のタイプ： 大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に） _____
- 住居（寮，アパート）の名前：
- ・部屋の種類： 一人部屋 二人部屋 その他（具体的に） _____
- ・ルームメイト： 現地学生 留学生（出身国： _____） その他（具体的に） _____
- ・どのように探しましたか。： 大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に） _____
- ・大学までの通学時間・手段： _____ 15～30分，電車
- ・住居の周りの環境はどうか。：

近くにスーパーや銀行、郵便局などがあり、生活には困らない。比較的閑静な住宅街。町並みは六甲にやや似ている。それほど賑わいと店はない。電車のアクセスもよくかなり住みやすい街。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

基本的には自炊。外食するとかなり高くつく。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

渡航前に見つかった。大学の斡旋により決定。渡航前に寮のパフレットと受け入れ許可書が送られてくる。

大学の授業について**1. 履修登録について**

- ・履修登録の時期： 出発前 到着後
- ・履修登録の方法： On-line International Office等の仲介 その他（具体的に） _____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。： 無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。： はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Oral 2		1コマ 2時間	3	20人程	授業内で聞き取りやグループによる会話の練習をする。テキストを購入すれば自習可能。
2	Écrit 2		1コマ 2時間	3	20人程	授業で配布されるプリントによる予習復習が可能。
3	vie culturelle		1コマ 2時間	3	20人程	事前にインターネットなどで調べることが可能。
4	L'histoire littérature XIXe-XXIe siecle(CM)	Pierre Dufief	1コマ 90分			講義の内容をメモし復習。パソコンでメモを取っている現地の学生に話しかけ、内容を教えてもらうかデータを送ってもらうのが得策。TD授業と併せて4.5単位になる。
5	L'histoire littérature XIXe-XXIe siecle(TD)	Pierre Dufief	1コマ 2時間		20~30 人程	CM授業（大講義授業）とセットのゼミ形式のような授業。本を購入し事前に読む、授業内容をメモ。教授に個人的に連絡を取り、必要な行動の助言を仰ぐのが良い。
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

基本的にどれも少数の授業。CMと呼ばれる大講義授業のみ多くの生徒が受講している。成績評価は基本的にテストで行われるが、3～5回以上の欠席者は成績評価の対象にはならない。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00							
10:00	起床		起床	起床	起床	基本的には寮にいる。宿題をしたりだらだら過ごす。パリに外出することも。	土日の休日を使って地方や外国に旅行に行くことも。
11:00		授業がないため自宅にて宿題などの勉強、パリへの外出、友人との連絡など。		自宅にて 昼食			
12:00	自宅にて		自宅にて	11:50～	自宅にて		
13:00	昼食		昼食	13:20授業	昼食		
14:00				図書館で			
15:00	14:30～		14:30～	勉強	14:30～		
16:00	16:30授業		16:30授業	15:30～	16:30授業		
17:00	買い物		(買い物)	17:30授業	(買い物)		
18:00	帰宅		帰宅	帰宅	帰宅		
19:00							
20:00	夕食		夕食	夕食	夕食		
21:00	24時頃に 就寝		24時頃に 就寝	24時頃に 就寝	24時頃に 就寝		
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。(800字～)

基本的に学校と寮の往復で一日が終わっている。アルバイトなどをしていない分時間には余裕があるが、家事全般をこなさなければならないうえに課題に多くの時間をかけなければならないことが多い。授業自体はなかなか面白いし、語学力の向上にも十分つながると思う。

日本語学科などが無い分なかなかすぐにはフランス人の友達ができない。自分で話しかけていくことが必要。職員の方々や寮の人たちはとても親切にしてくれるので十分に頼っていいと思う。留学生向けにイベントもたくさん企画してくれるので臆病にならずに参加すべき。基本的にみんな優しい。

同じ寮には自分の他にも日本人がいるはずなので、みんなと仲良くなっておくといいと思う。みんな話して情報を共有したり助け合ったりすると、本当に心が楽。

寮はパリの市内ではないので、積極的にパリ市内に出かけるといい。渡航後に定期券を購入すれば市内にも行き放題だし、せっかくの留学期間なので存分にパリを歩いてみるのがいい。寮は割と居心地がよくてなかなか身体が重くなってしまいがちだが、アクティブになることをお勧めする。

手続き系の作業は早めに終わらせた方がいい。特にOFIIの手続きは郵送後かなりの時間がかかるので渡航後すぐにでも郵便局に行くべき。その後の旅行などにも影響してくる。

何もかも、ある程度いい加減に考えておいた方がいい。電車が時間通りに来るとってはいけないし、自販機にお金を入れても商品やお金を取り出せないことだってある。寮で停電しても慌てず隣人と笑いあうくらいの余裕を。何に対しても寛大な心で接してほしい。でないと心身がもたない。

体調管理には十二分に注意すべき。日本より過ごしやすい時期もあるが、冬はかなり冷え込む。病院のお世話にはなりたくないの普段から食事や睡眠には十分注意を払っておくのがいい。もし異常があれば、迷わず同じ寮に住む日本人に助けを求める。

金銭面にも留意しておくべき。予想以上にコストがかかる。貯蓄だけではかなり厳しい生活になり、おいそれと旅行に行くこともできない。十分に貯蓄したうえで親との交渉もしておくべき。レートは常に変動するので、渡航時の計算ではうまくいかないことも多い。

渡航時の語学レベルやモチベーションにもよるが、正直すぐに成果が出るわけでもなければ成長の実感を得られるわけでもないと思う。自分の場合語学力が最低レベルだったこともあり、授業や課題がつらいと感じることも多々ある。それでも毎日なんとなく楽しく過ぎていくし、一週間のサイクルが終わると改めて時間の流れの速さを感じる。焦る必要こそないけれど、何事にもアクティブに積極的に取り組んでいくべきだと思う。

やってみなければ正解か間違いかもわからないし経験にもならない。